

中村設計新聞

第八号

十二月十九日(土)曇り
今回の土曜研修はお正月の飾り物「しめ縄」と「鏡餅」作り挑戦しました。

―新年のご挨拶―



新年おめでとうございます。今年のお正月はどのように過ごされましたか。政権が交代し、新しい日本が出現するかとの期待を抱きましたが、残念ながら、スタート時点では、明確な型では実感出来ません。

私の今年の目標は「人を育てる」という事です。堅苦しい意味ではなく、私が先代から受け継いだ事、自ら学習した事を、少しでも次世代に送る事が出来たらと思っています。この新聞も利用させていただきます。

代表取締役 下西 伊佐男

〇しめ縄・鏡餅作りに挑戦!

なにかとバタバタとする歳の瀬。今回の土曜研修は、お正月の飾り物である「しめ縄」と「鏡餅」作りに挑戦し、新たな気持ちで新年を迎えられるよう企画を考えました。

最近では各家庭で作ることが少なくなつた「しめ縄」と「鏡餅」。さて上手に作れたのでしょうか?

―しめ縄作り―



レポート

しめ縄作りは、初めての体験です。作り方の説明を聞いた段階では、シンプル素材と作業で、簡単に出来るような印象。ところが、いざ作業を始めてみると、頭で考える様に、手足が動かない。こんなはずじゃ・・・一作目は型にもならない。二作目でやっとそれなりに。体験を通して、先人の知恵、技に感心させられるばかり。これで不浄を払い、年神様を迎えられる。

来年もいい年でありませうように!
レポート 下西 伊佐男

―鏡餅作り―



レポート

鏡餅作りは昨年も十二月の土曜研修で行っています。昨年は臼と杵を使い餅つきをしましたが、今年はしめ縄作りと並行して行った為、餅つき機でお餅をつきました。

そしていざ私が鏡餅づくり。しかし、熱すぎてお餅に触れません! 鏡餅作りは時間との勝負。途中で所長に交代してもらいましたが、時すでに遅し。お餅にヒビが入り形にならず・・。二回目についたお餅も、やはり手慣れておられる所長に

お願いして作ってもらいました。しめ縄も鏡餅もすぐに買える時代ですが、自分たちの手で作ることで物に対する気持ちや考えが変わっていきます。

今年の失敗を反省に、来年こそは自分の手で鏡餅を作りたいと思います!

―中村設計所員 二〇一〇年の抱負―
下西 伊佐男
・自分に厳しく、人にも厳しく
柳場 英男
・虎嘯尽風生(コショウカゼシヨウジル)
豊田 和弘
・新人、若手所員が飛躍できるように自身も努力したい
河原 邦治
・何事にも感謝の気持ちを持ち、健康に留意し、積極的に
岩田 信一
・より一層多方面にわたり磨きをかけて行こうと思います
梶田 武典
・来年は今年よりももっと自己研磨に努めたいと思います
長谷川 忠雄
・目標「65kg」
伊藤 由美子
・一步一步着実に仕事に取り組んで行きたいと思えます
土岐 基祐
・いろいろな事に挑戦したいです
林 光明
・大いに遊びたいと思っています
堀江 耕世
・公私ともに充実した一年を送る
渡邊 ゆか
・来年は仕事も遊びももっと時間を有効的に使いたいです
西村 亮人
・二級の試験に合格する
吹上 和史
・一生懸命
花畑 きぬ子
・毎年ですが、健康面を気をつけたいと思えます
大木 裕子
・自己管理



二〇一〇年も中村設計をよろしく願います

